

自分のマイコンを作り、プログラミングに挑戦

暮れも押し迫った12月26日(月)、「女子向け公開講座」として、「自分のマイコンを作り、プログラミングに挑戦！」を開催したところ、小学校5年生から中学校2年生まで、10名の女子児童・生徒が集まってくれました。10時30分から12時30分まで2時間にわたって、実習を中心にした密度の濃い講座が展開されました。

本講座では、IchigoJam(イチゴジャム)とよばれる低価格の超小型パソコンを使います。IchigoJamを使うことで、ハードウェアとソフトウェアの知識を、自らの体験を通して手軽に学ぶことができ、さらにそれらを応用する能力も身につきます。

講座では、マイコンボードと入出力機器の接続から始め、プログラミング言語「BASIC」を使ったキャラクタ(文字)ベースのゲーム製作に挑戦しました。

キーボードからアルファベットや数字を入力する作業も一苦労ですし、一文字でも間違いがあるとプログラムが全く動かないため、間違いを探すのはもっと大変です。だからこそ、すべて自分で入力したコードが、コンピュータのプログラムとして、思ったとおりに動いたときは、喜びと達成感でいっぱいになります。

初めてプログラミングを体験する参加者も多く、プログラミングの難しさと楽しさを実感できたのではないかと思います。

